

# まちかど

# アルバム



## まちの未来に思いをはせて

### 栄町

3月13日(日)、円形の建物が特徴的な栄町の旧横田外科で、1枚の大きな地図を参加者全員で描くイベントが行われました。「あしたの地図よ」と名付けられたこのワークショップは、大阪在住のアーティスト・上田假奈代<sup>うえだかなよ</sup>さんが企画したもので、16人の老若男女が参加。現在のまち並みを見ながら昔話を聞き、まちの過去、現在、未来を思い描きながら、幅5メートル、長さ2.2メートルの布に思い思いの絵を描きました。

## 創作ポストカード展示会

### 瓦町

3月28日(月)から31日(木)までの間、太平線通りにあるチャレンジショップ・ピギン2号館で、ロシア人デザイナー(ウラジオストク市在住)のムヒナ・ユリア氏による創作ポストカード展示会が開催されました。会場に訪れた方々は、ユリア氏からの説明を受けながら作品をじっくり鑑賞していました。また、会場ではポストカードの販売も行われ、気に入った作品を購入した方はとても満足そうな表情でした。



## 華麗なるカレー対決

### やまびこ館

4月9日(土)、北海道利尻島の「タコカレー」と鳥取市の「ちくわかカレー」とのカレー対決が行われました。この催しは、約100年前に利尻島へ伝わった鳥取市の伝統芸能である「因幡麒麟獅子舞」を復活・定着させた「利尻麒麟獅子舞う会」の来鳥記念フォーラムに付随して開催されたものです。会場に訪れた方々は、両地域の名産品を取り入れたカレーの味に舌鼓。それぞれの味の違いについて語り合い、最後に美味しかった方へ1票を投じていました。



## 鹿野往来マラソン

### 吉岡温泉

4月10日(日)、第1回目の鹿野往来マラソンが開催されました。鹿野往来とは中世に開かれた街道のことで、鳥取城から青谷まで全長が28kmの江戸時代初期の幹線道路です。吉岡温泉入口のアーチをスタートし、標高232mの洞谷を経由して鹿野小学校までの10.548kmのクォーターマラソンに県内外から238人がエントリー。春の陽気の中、歴史街道を駆けぬけました。なお、この大会は吉岡・鹿野地区の住民のみなさんをはじめ、湖南学園の生徒たちにより運営されました。





## お堀に龍が出現！

### 鹿野城跡公園

鹿野城跡公園内のお堀に龍が出現しました。これは、「鹿野町観光協会」が桜まつりのイベントの一環で、桜の開花時期に併せて、夜のライトアップと共に企画したものです。

お堀に龍のねふたが浮かんで、幻想的な光景に鹿野城跡公園の夜桜を見に来られた花見の方々が、足を止めてじっくりと見入っておられました。

## 前田直衛ギャラリーを用瀬にオープン

### 用瀬町総合支所

4月5日（火）、用瀬町出身の日本画家である故・前田直衛まへだなおえさんの偉業を称え、画伯のギャラリーが用瀬町総合支所にオープンしました。ギャラリーは用瀬町総合支所の空きスペースを活用したもので、画伯の絶筆「隠岐の舟屋」や初期作品「音戸の瀬戸」を含む10作品が展示されています。思わず目を奪われてしまう存在感のある作品を、訪れた人は堪能していました。



## 京都・嵐山で鳥取の観光 PR

### 京福電鉄嵐山駅前

桜の花見シーズンを迎えた京都・嵐山で4月8日（金）～10日（日）の3日間、白兔のゆるキャラ「因幡ぴょん兔」と「しろぴょん」が鳥取市の観光PRを行いました。

会場にはNHK大河ドラマ「江」を模した砂像を設置。日本屈指の観光地である京都・嵐山を訪れた観光客に、「今度は鳥取市に遊びに来てね」と愛嬌たっぷりのメッセージを送りました。また、「がんばろう！東日本」をスローガンに、東日本大震災への支援金を募り、集まったお金は後日、被災地に送られることになっています。



## 星ふる里で結婚式

### さじアストロパーク



3月15日（火）、鳥取市さじアストロパークで「星のウェディング」と題した模擬結婚式を行いました。103cm望遠鏡で星に永遠の愛を誓う「星に愛を誓うセレモニー」と、ペンション・コスモスの館での「披露宴」がセットになった催しに、見る人も思わずうっとり。挙式の中で佐治の

和紙を用いたり、引き出物に佐治町産の梨や宇宙に関する商品を選べたりするという宣伝もなされました。

## 安心安全落語会

### 河原町中央公民館



3月27日（日）、交通安全落語をテーマに、落語家の笑福亭瓶太しょうふくていびんたさんによる「安心安全落語会」が開催されました。モットーは「陽気に元気にイキイキと！」そんな瓶太さんの、観客のみなさんを巻き込んでお話しされる明るい落語に、大人も子どもも

大笑い。楽しみながら、交通安全の大切さについて学んだひとときでした。